

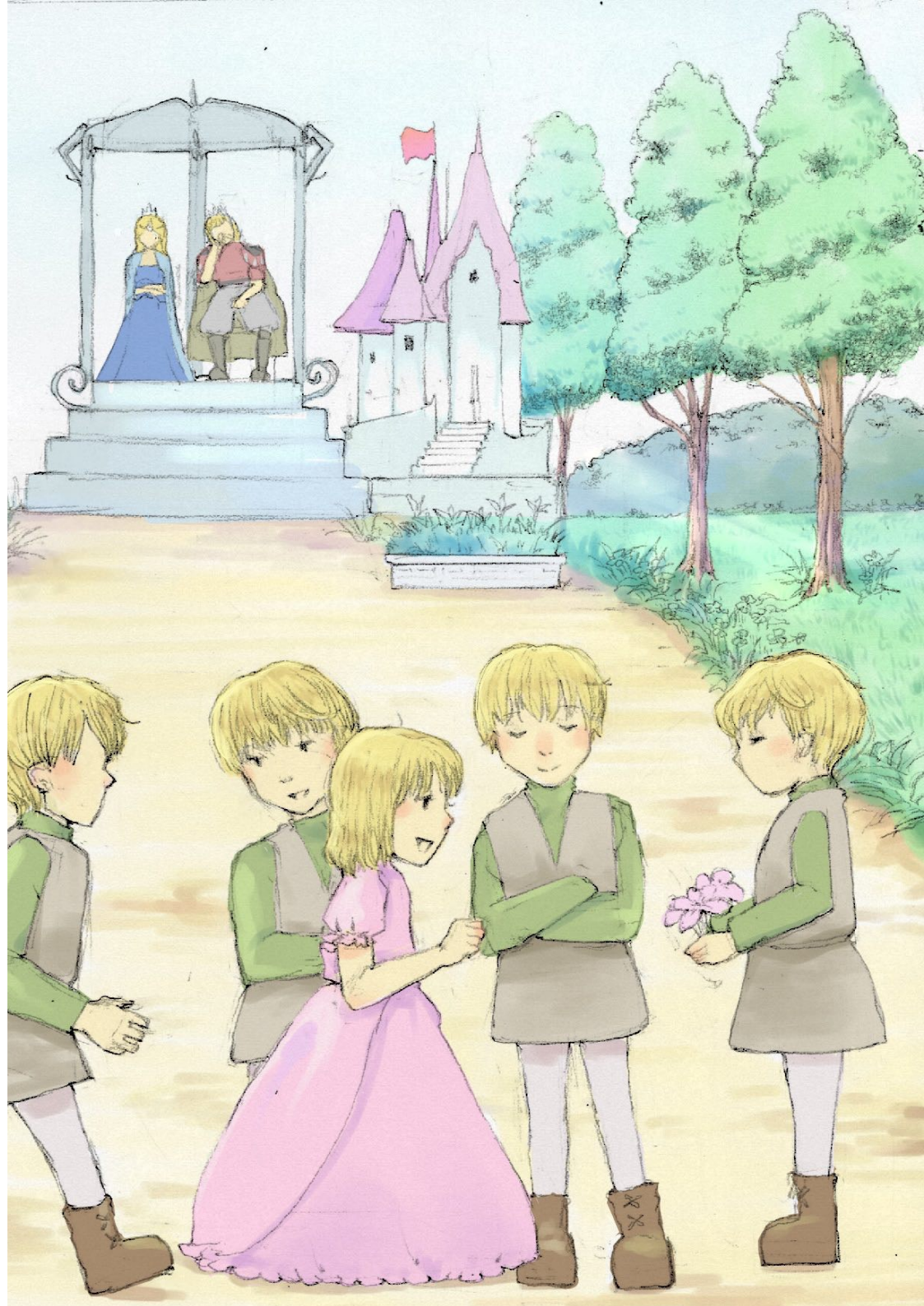
3

Once upon a time, there were a pretty princess named Elisa and eleven princes living in a country. The king and the queen gave loving affection to each of their children.

However, one day, the queen came down with a terrible illness and all of a sudden passed away.

A short while after, the king welcomed a new queen. However, the new queen was actually a fearsome witch. In order to take full control of the castle, the witch decided to get rid of the children. While Elisa was playing outside, the witch turned the eleven princes into swans using her magic.

Although the king and Elisa desperately searched for the missing princes, they couldn't find even a single clue of where they were. However, Elisa was absolutely certain that the princes were still alive.



5

In order to look for the missing princes, Elisa left the castle alone.

Having walked for several days, Elisa eventually reached a riverside. There was a single old woman there.

"Grandma, have you seen eleven young men around here? They are my missing brothers."

"No, while I haven't seen any young men here, a few days ago I've seen eleven swans flying downstream."

"Swans...is that so? Alright, thank you very much."

Having heard that, Elisa got an uneasy feeling and headed downstream to search for the swans the old woman told her about.

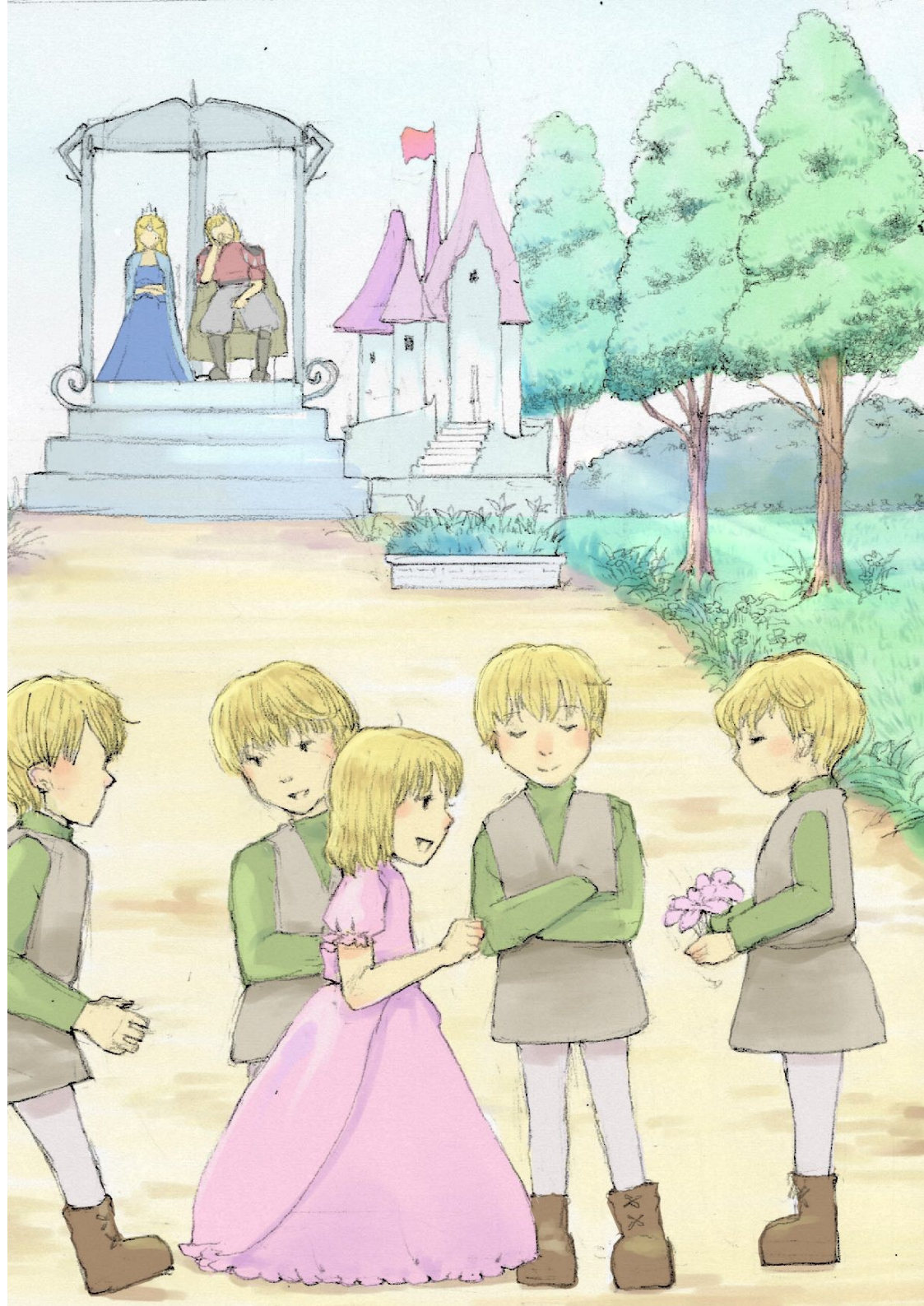
By the time Elisa arrived at the beach sand, the sky's color had changed from orange to deep blue.



むかし、ある くにに、『エリス』という
かわいい おひめさまと、
11にんの おうじさまが いました。
おうさまと おきさきさまは、こどもたちを
とても かわいがっていました。
しかし あるひ、おきさきさまが おもい
びょうきに かかり、きゅうに なくなってしまったのです。

それから まもなく、おうさまは、
あたらしい おきさきさまを むかえました。
しかし この おきさきさまは、じつは おそろしい
まじよ でした。まじよは おしろを じぶんのもの
にするために、まず、こどもたちを おしろから
おいだすことにしました。まじよは エリスが そとに
あそびにいつている あいだに、11にんの おうじたちを、
まほうで はくちょうの すがたに かえてしまいました。

おうさまと エリスは、いなくなった おうじたちを
ひっしに さがしましたが、てがかりひとつ みつかりません。
けれども エリスは、おうじたちは かならず いきていると
しんじていました。



エリスは おうじたちを さがすために、
ひとりで おしろを でした。

なんにちも あるきつづけ、やがて エリスは、
とある かわの ほとりに やってきました。
そこには、ひとりの おばあさんが いました。

「おばあさん、この あたりに、11にんの わかものたちを
みませんでしたか？いなくなった、
わたしの あにたちなのです」

「いやあ、おとこのひとは みなかったけど、そういえば
なんにちか まえに、11わの はくちょうたちが、
かわしもの ほうへ とんでいったのを みたね」

「はくちょう・・・ですか。わかりました。ありがとうございます」

そのはなしを きいて、みょうな むなさわぎをおぼえた
エリスは、おばあさんの いっていた
はくちょうたちを さがしに、かわしもへ むかいました。

そらが オレンジいろから ふかい あおいろに かわるころ、
エリスは、うみべの すなはまに いきあたりました。

